

※2017年11月改訂

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるよう大切に保存してください。

鎮咳去痰薬

第2類医薬品 散剤せきどめ「廣貫堂」

使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気等があらわれることがあります。)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
4. 過量服用・長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5)次の症状のある人。 高熱、排尿困難
(6)次の診断を受けた人。 心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症*
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
※ 呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

裏面もよくお読みください。

【効能・効果】

せき、たん

【用法・用量】

次の量を毎食後、水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1包	3回
11歳以上15歳未満	2/3包	
8歳以上11歳未満	1/2包	
5歳以上8歳未満	1/3包	
3歳以上5歳未満	1/4包	
3歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)12歳未満の小児には、医師の診療を受けさせることを優先しててください。*

【成分・分量】

1日量（3包3.0g）中

成 分	分 量
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	9mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg
無水カフェイン	120mg
ノスカピン	45mg

添加物として、乳糖水和物、リン酸水素Ca水和物、バレシヨデンブ
ン、ステアリン酸Mg、赤色3号を含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり、品質が変わります。)
- (4)1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、
2日以内に使用してください。
- (5)使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。

■お問い合わせ先

本品に関するお問い合わせは、お買い求め先、または下記に
お願い申し上げます。

株式会社 廣貫堂 「お客様相談窓口」

電話番号：076-424-2259

受付時間：9時から17時まで（土・日・祝祭日を除く）

製造販売元



株式会社 廣貫堂

〒930-0055 富山市梅沢町2丁目9-1

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)